

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	50%	自校A B層の割合	50%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 授業開始前の目標の提示と授業後の振り返りを行う。 授業の中で、生徒の関心を高める場面を作る。 生徒同士の意見を共有・表現できる場面を作る。 教員同士の授業を見合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の目標を明示する。 小テストを各單元ごとに実施する。 ドリルパークに、各單元ごとに取り組ませる。 放課後補習教室との連携を行う。 基本用語の反復学習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 1分前着席の徹底 忘れ物0を徹底する。 休み時間に授業準備をする。 江戸川っ子Study weekに取り組む。 学習端末利用のルールを周知・徹底する。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> 各教科の振り返りシートへの記入をサポートする。 教員間で情報共有をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 小テスト不合格の場合は、放課後補習事業者と連携して、サポートする。 一人一台端末を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ドリルパークを活用する。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 本校の授業アンケート「説明や板書がわかりやすい」「ICTを活用して授業を受けている」肯定的な回答 80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 小テストの達成率が4回80%を達成した者の割合 50% 定期考査前の補習を各学年において年4回実施 	<ul style="list-style-type: none"> 本校の授業アンケート「授業の目標がはっきりしている」「授業のルールが守られ集中しやすい」「自分は授業準備をしっかりとて授業に臨んでいる」肯定的な回答 80%以上